

報道資料

令和2年8月21日（金）

福祉医療部 医療・介護保険局 介護保険課 担当：井勝・安田
電話：0742-27-8534（ダイヤルイン） 内線：2850, 2852

県内高齢者施設における新型コロナウイルス感染症クラスター事案の発生について（第2報）

特別養護老人ホーム瑞祥苑（ずいしょうえん）において、新たに特養利用者3名の感染が判明し、感染者が10名になりました。また、他の全利用者49名は陰性でした。

現時点で感染源が特定できていないため、引き続き感染経路の調査を行います。

1 発生場所

特別養護老人ホーム瑞祥苑（大和郡山市矢田町4739-4）

2 経緯

- ・ 8月4日に職員Aの感染が判明。濃厚接触したと考えられる施設関係者にPCR検査を実施した結果、職員1名（職員C）の感染が判明。
- ・ 8月5日に職員Bの感染が判明。濃厚接触したと考えられる施設関係者にPCR検査を実施した結果、職員1名（職員D）の感染が判明。
- ・ ショートステイの利用者1名（利用者A）について、7月30日～31日に施設を利用され、その後、体調不良があったことから、8月9日にPCR検査を実施した結果、感染が判明。
- ・ 8月17日及び19日に施設利用者（特養入所者）2名（利用者B・C）の感染が判明。
- ・ 8月20日に新たに施設利用者（特養入所者）3名（利用者D・E・F）の感染が判明。

3 感染者の概要（職員4名、利用者6名）

	感染者	部門	発症日	推定感染経路	報道発表日
1	職員A	介護部門	7月30日	調査中	8月4日（京都府862例目）
2	職員B	介護部門	7月31日	調査中	8月7日（感染者294例目）
3	職員C	介護部門	8月5日	施設内感染	8月7日（感染者300例目）
4	職員D	介護部門	8月6日	施設内感染	8月9日（感染者322例目）
5	利用者A	ショートステイ	8月1日	施設内感染	8月11日（感染者338例目）
6	利用者B	特養	8月15日	施設内感染	8月20日（感染者453例目）
7	利用者C	特養	8月17日	施設内感染	8月20日（感染者455例目）
8	利用者D	特養	—	施設内感染	8月21日（感染者465例目）
9	利用者E	特養	—	施設内感染	8月21日（感染者466例目）
10	利用者F	特養	—	施設内感染	8月21日（感染者467例目）

4 検査の状況（8月21日13時現在）

- ・職員Aは7月30日に咳、咽頭痛を発症、8月3日にPCR検査を受け4日に陽性と判明。
- ・職員Aの濃厚接触者と考えられる施設関係者31名を対象に、8月5日にPCR検査を実施し、職員1名（職員C）の陽性が判明。
- ・職員Bは7月31日に咽頭痛、倦怠感を発症、8月5日にPCR検査を受け同日に陽性と判明。
- ・職員Bの濃厚接触者と考えられる施設関係者11名（職員Aとの重複を除く）にPCR検査を8月7日に実施し、職員1名（職員D）の陽性が判明。
- ・利用者Aは、7月30日～31日に同施設のショートステイを利用。8月1日に咳を発症、9日にPCR検査を受け10日に陽性と判明。
- ・利用者Bは、8月15日に食欲不振があり、17日にPCR検査を実施し、同日に陽性と判明。
- ・利用者Cは、8月17日に咳を発症したため、19日にPCR検査を実施し、同日に陽性と判明。
- ・8月17日から、入所中の全利用者54名（ショートステイ利用者含む）、職員68名に対し、順次PCR検査を実施し、8月19日までに2名（利用者B・C）の陽性、1名の陰性が判明。さらに、8月20日までに、利用者3名の陽性（利用者D・E・F）及び48名（ショートステイ利用者含む）の陰性が判明。

< 8月21日13時現在の実施状況（発症者を含む） >

感染者等	職員・利用者の別	濃厚接触者等検査数 (うち再検査)	結果判明数		未判明数
			陽性	陰性	
8/12時点	職員	40	4	36	0
	入所者	26	0	26	0
	ショートステイ利用者	12	1	11	0
	計	78	5	73	0
今回実施 (8/17～順次)	職員	68 (38)	0	0	68
	入所者	46 (25)	5	41	0
	ショートステイ利用者	8 (8)	0	8	0
	計	122 (71)	5	49	68
延べ 検査実施数 計	職員	108 (38)	4	36	68
	入所者	72 (25)	5	67	0
	ショートステイ利用者	20 (8)	1	19	0
	計	200 (71)	10	122	68

5 施設の対応（8月20日13時時点）

- ・デイサービスセンターを除く全施設の消毒を実施（8月4日）
- ・特別養護老人ホームの新規入退所を中止（8月5日から）
- ・ショートステイの新規受入を中止（8月5日から）
- ・デイサービスセンターを休止（8月5日から）
- ・感染症専門医等の指導に基づき、感染防止のため居室管理を徹底（8月18日から）
- ・感染判明者の利用居室等の消毒を実施（判明の都度随時）

6 県の対応

- ・職員 A・B・D と接触したと考えられる施設関係者に対し PCR 検査を実施。
- ・施設の介護部門全職員等 20 名に対し、PCR 検査を拡大実施（8 月 9 日）。全員陰性。
- ・濃厚接触者ではないが、感染者との接触の可能性がある利用者（10 名）にも拡大し、PCR 検査を実施（8 月 11 日）。全員陰性。
- ・施設職員及び現在施設に入所中の利用者全員（122 名）に対し、PCR 検査を拡大実施（8 月 17 日～順次実施）
- ・濃厚接触者である職員について、2 週間の出勤停止及び健康観察の実施を要請。
- ・濃厚接触者である入所者等について、2 週間の健康観察の実施を要請。
- ・感染症専門医等による現地確認を実施し、感染防止対策の指導を実施（8 月 10 日、18 日）。
- ・感染症管理認定看護師による施設職員への感染防止対策の指導（8 月 11 日～13 日）。
- ・入所者への介護サービス提供の継続に必要となる衛生物資を提供（8 月 5 日、11 日、19 日）。
- ・感染経路の調査を継続実施